



平成 29 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 徳倉建設株式会社  
代表者名 代表取締役社長 徳倉 正晴  
(コード：1892、名証第2部)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 郡司 哲夫  
(TEL. 052-961-3271)

### 営業外収益（為替差益）及び特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）における営業外収益（為替差益）及び特別損失（減損損失）の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 営業外収益（為替差益）の内容

当社は、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において為替差損 259 百万円を計上しましたが、昨今の為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において、為替差益 204 百万円を計上いたしました。

これは主として期末日（平成 28 年 12 月末）時点の当社の為替予約取引における時価評価差額及び外貨建債権を同日の為替相場で評価したことで発生した評価益です。

なお、上記は平成 29 年 3 月期第 3 四半期末時点の為替差益であり、今後の為替相場によりこの額は変動します。

#### 2. 特別損失（減損損失）の内容

当社が保有する一部の固定資産について減損の兆候が認められるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しています。当該減損損失の計上額は、当第 3 四半期連結累計期間においては 296 百万円であります。

#### 3. 業績に与える影響

現時点では業績予想の修正は必要ないと考えておりますが、今後業績予想の修正が必要であると判断した場合には速やかに公表いたします。

以 上